

「119コールシート」の使い方

火災や急な病気が発生したとき、だれでも気が動転し興奮した状態になりがちです。

「119コールシート」は、1秒をあらそう様な時でも落ち着いて119番通報ができるよう、指令員（119番を受信する人）が、お聞きする内容を事前に理解していただき、記入しておくことで、「もしもの時」消防車や救急車が、1秒でも早く到着できるように作成したものです。

そのほか、「119コールシート」には、家族や同僚など自分の身近な人が突然倒れ反応がなく心停止が疑われるときなど、119番通報後に指令員によって行われる「口頭指導」（救急通報により指令員が適切なアドバイスを行うこと）を、より理解し易くするため、心肺蘇生に必要な「胸骨圧迫（心臓マッサージ）部位」なども掲載しています。

「119コールシート」を使って、正確で迅速な119番通報を行いましょう。



電話の近くなどわかりやすいところに貼っておきましょう。



救急
火災
救急通報 見出し 火災通報 見出し

右のように引き出して通報できます。



心肺蘇生の方法が分からない方には、指令員が電話で口頭指導を行います。1秒でも早く理解ができ、手当が行えるよう図示しています。心停止が疑われる場合など、倒れている人のそばに置き参考にしてください。

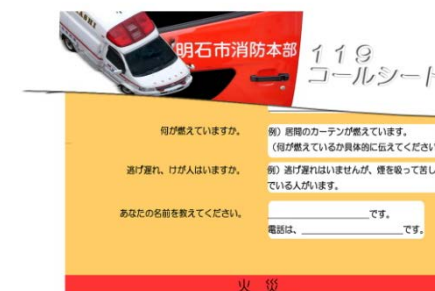
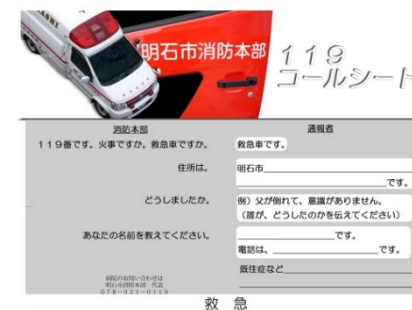
心肺蘇生の主な手順を掲載。普段から読んでおきましょう。



救急
火災
見出しを引き出す



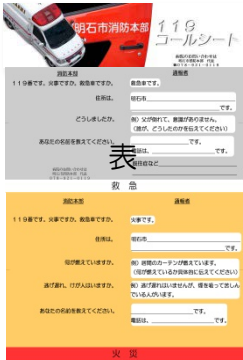
救急車要請など必要なページが開く



119コールシートの作り方は裏面をご覧ください。

STEP 1

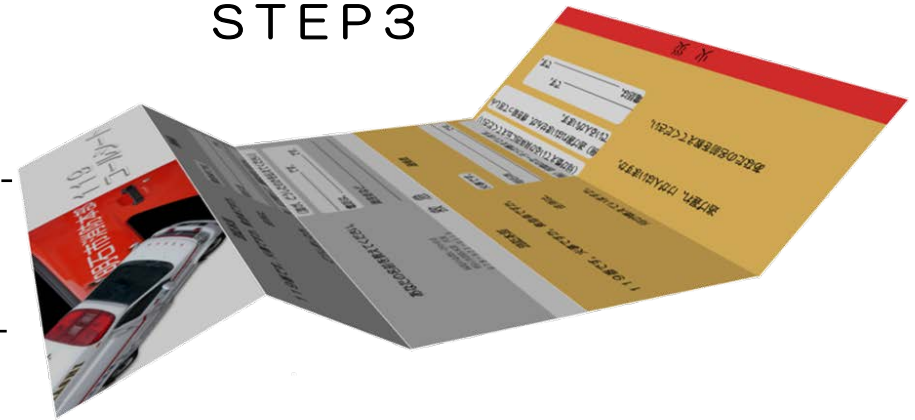
「119コールシート」の作り方



- STEP 1 用紙を準備する。
- STEP 2 住所など必要な事項を書く。(①から⑤)
- STEP 3 折り線を参考に折っていく。
できあがり

STEP 2

STEP 3



-----山折り

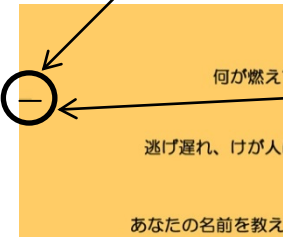
-----谷折り

消防本部	通報者
119番です。火事ですか。救急車ですか。	救急車です。
住所は、	明石市 <u>①</u> です。
どうしましたか。	例) 父が倒れて、意識がありません。 (誰が、どうしたのかを伝えてください)
あなたの名前を教えてください。	<u>②</u> です。 電話は、 <u>②</u> です。
	既往症など <u>③</u>

病院のお問い合わせは
明石市消防本部 代表
☎078-921-0119

救急

目印があります



消防本部	通報者
119番です。火事ですか。救急車ですか。	火事です。
住所は、	明石市 <u>④</u> です。
何が燃えていますか。	例) 居間のカーテンが燃えています。 (何が燃えているが具体的に伝えてください)
逃げ遅れ、けが人はいますか。	例) 逃げ遅れはいませんが、煙を吸って苦しんでいる人がいます。
あなたの名前を教えてください。	<u>⑤</u> です。 電話は、 <u>⑤</u> です。

火災

できあがり

